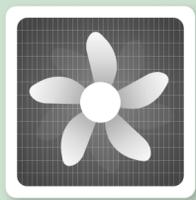


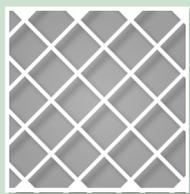
空気清浄機の自作

単一フィルターボックス扇風機を使った空気清浄機の作り方

必要な材料



1
50x50cm ボックス扇風機
(最低75ワット)



1
50x50cm MERV 13
フィルター
(MPR 1900)



ダクトテープ



ハサミまたは
カッターナイフ



鉛筆またはボールペン

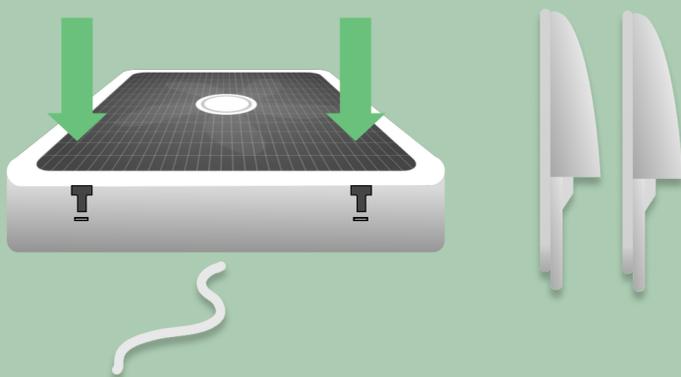


定規または
メジャー

注記：状態の良い、新品の清潔な扇風機を使用します。

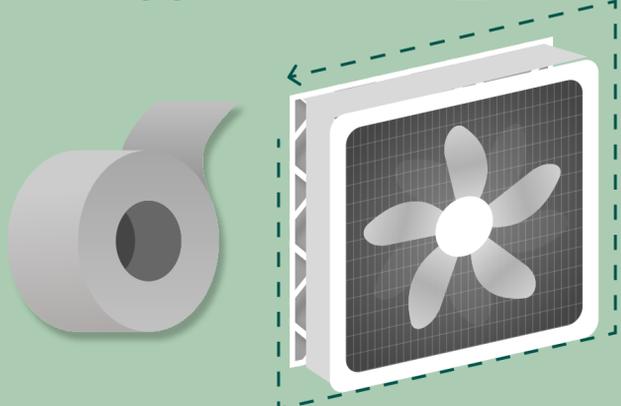
1. 扇風機を箱から取り出します。

ハンドルに取り付けられている扇風機の脚を見つけます。ねじって離し、扇風機の底にあるスロットに押し込みます。



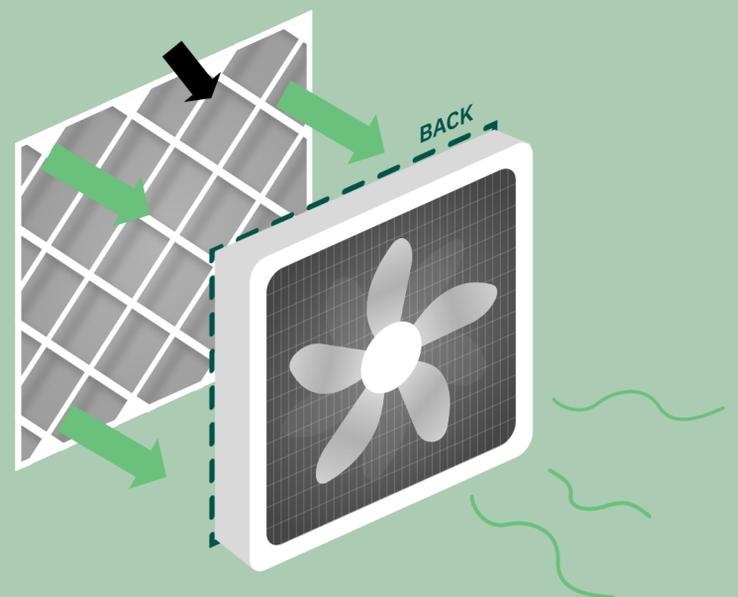
3. 扇風機を下向きに置きます。

フィルターを直接扇風機の背面にガムテープで貼り付けます。隙間ができないように、すべての面をしっかりと塞ぎます。



2.

フィルターの側面にある方向の矢印を見つけます。矢印を扇風機の背面に向けます。

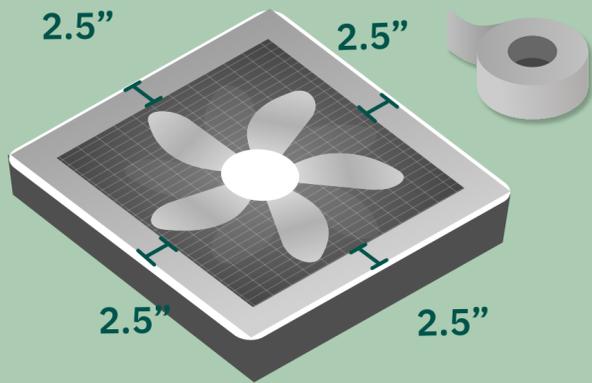


ヒント：扇風機の前面にはロゴが入っています。

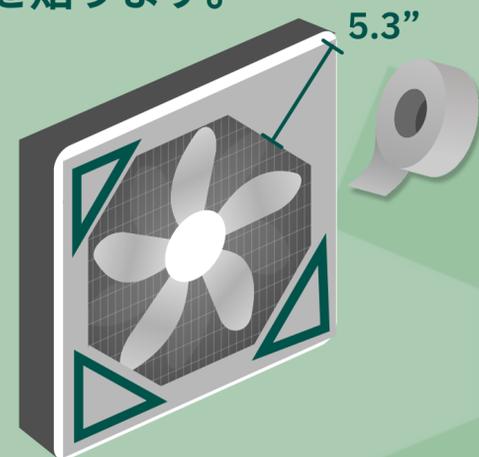
扇風機を上向きにして机の上に置きます。

4. 扇風機を上向きにして机の上に置きます。

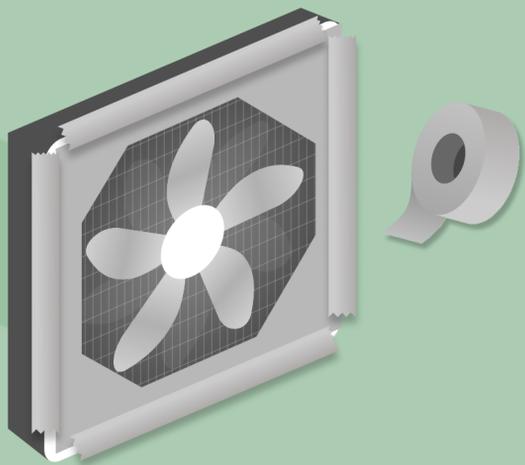
扇風機の前面をテープで囲み、境界線を作ります。ユニットの外側の縁から6.5cmの部分までテープを貼ります。テープは複数必要です。



5. 扇風機の前面の角にテープを貼ります。角の外側から13.5cmの部分までテープを貼ります。



6. 必要に応じてダクトテープを追加し、縁と角のすべての隙間を塞ぎます。



7. シールや装飾テープでエアクリナーをカスタマイズして自分だけの空気清浄機にしましょう。



シュラウドとは？

シュラウド（カバー）とは、空気が角から扇風機内に再び取り込まれ、効果が低下するのを防ぐものです。